

3年振りに
糟屋地区No.1に！
ソフトテニス部

去る8月2日(日)に「第58回糟屋地区体育大会」が行われ、平成16・17・18年と3連覇した後、19年・20年と続けて3位、決勝にも駒を進めること

ソフトテニス部



とが出来ないという屈辱を味わいましたが、今年ようやく我が宇美町ソフトテニス部は、ついに、3年振りに糟屋地区No.1の座を取り戻し優勝することが出来ました。

糟屋地区体育大会は、各市町のメソツをかけた年最大の大大会。当日は今年の夏を象徴するよう



ソフトテニスに興味のある方、一緒に勝利の美酒に酔いしれてみませんか・・・
初心者大歓迎です。
※連絡先 ソフトテニス部部长 和佐野眞人
090-933-0200

な曇り空ではありませんでしたが、無風という好条件の中、十分に実力を発揮した熱戦が繰り広げられました。

第一試合、第二試合と順当に勝ち進み、第三試合はフルセット・ジュニアスの末、見事に勝利し決勝に進出しました。

宇美③

男子 築地・安藤④-3	女子 古賀・福嶋④-3
男子 古賀・瓦田④-3	女子 古賀・瓦田④-3
壮年 山下・大迫④-0	男子 古賀・江崎④-0



宇美町からは、選手・役員総勢481名という大選手団で参加しました。

団体の部では、陸上青年男子・女子、剣道一般の部、柔道青年の部、ソフトテニス、以上の各チームの優勝や、水泳では総合1位の他、多くのチームでの個人の優勝及び入賞が多数という輝かしい結果を残す事が出来ました。

ここに、町民の皆様、今大会にあたって熱烈なる応援に深く感謝申し上げますと共に、平成22年度の第59回糟屋地区体育大会にも皆様の熱い応援をお願い申し上げます。

宇美町選手団総監督 宮内 作良

「第58回糟屋地区体育大会」報告

ご存じですか？「総合型地域スポーツクラブ」

～こんなことを感じたことはありませんか？～

美容のためにヨガをやりたいわ。地域のお友達も増やしたいわ。



ぼくは、いろいろなスポーツをやりたいなあ



健康のために体を動かしたいわ。私にもスポーツができる場所がないかしら。



「総合型地域スポーツクラブ」とは

「総合型地域スポーツクラブ」という新しい形のスポーツクラブをご存じですか？

福岡県内では、すでに多くの市町村で地域住民を中心にクラブが設立され、盛んに活動が行われています。「高齢者も楽しめるスポーツ環境をつくりたい」「スポーツを通して交流の場をつくりたい、地域づくりをしたい」「様々なスポーツを楽しみたい」そんな地域のニーズに応じて地域住民が創る、地域住民のためのスポーツクラブ、それが「総合型地域スポーツクラブ」です。



クラブは地域住民のみさんのアイデアによって自主的に運営されるため、地域の特徴を生かし、地域のみさんにあったクラブを地域住民の手で創るのです。

総合型地域スポーツクラブ

クラブに参加した会員は、運動・スポーツをする側だけでなく、指導する側、運営する側として関わりをもち、クラブを中心として人と人が豊かにつながりあう、地域の新しいコミュニティを形成していきます。



宇美町では

今、体育協会やスポーツ少年団、自主サークルなど、定期的に運動・スポーツを行っている人たちは134団体、約4,517人で、宇美町の人口比率で言うと「約12%」の人たちということになります。

盛んに運動・スポーツ活動がされているようで、実はやっていない人、「やりたくてもやれない人」たちもいるのです。

町民の皆さんのニーズに応えたスポーツ活動の機会ができ、日常的に活動されるようになれば、「医療費の削減」、「生活習慣病の予防」、「子どもの体力・運動能力の向上」など、宇美町全体としても活気づきます。

総合型地域スポーツクラブは、『まちづくり』のための1つのきっかけとなる取り組みです。

宇美町体育協会としても、町民の皆さんとともに宇美町にあった総合型地域スポーツクラブを創っていきたく考えています。「クラブについてもっと知りたい」「クラブの運営に携わってみたい」「指導者として自分の経験をいかしたい」等、皆さんからの声をお待ちしております。ご質問、ご要望など、お気軽に体育協会事務局にお声かけください。

宇美町体育協会事務局 TEL 933-2784

編集後記

私事ですが2009年の7月に結婚しまして、お祝いに編集後記の大役を仰せつかりました(笑)。

何を書こうかと考えていると、そもそも何で自分は今日にバスケットをやっているんだろうと疑問が出てきました。健康の為？趣味だから？どちらも間違いではないのですが振り返って思うのはバスケット自体が日記のようになっていたという感じがしています。

小学校時代に漫画スラムダンクに影響されてスタートし、神様マイケルジョーダンを見てのめり込んでいったのですが、初めてボールで遊んでた頃、嫁と初めて出会った中学校の部活、中学生活、高校生活、社会人生活とそのすべての時間にバスケットを続けてきたことで当時を頭だけでなく身体が記憶している事を強く感じます。

調子のいい日には、「反抗期で調子に乗って先生に迷惑か

けたな」とか、調子の悪い日には、「そういえばあの頃は彼女に振られてスランプだったな」という具合です。

そうやってふとした時に当時の記憶や感覚が思い起こされるのが楽しく、思い出したくない過去もあったりしますがそれもひっくるめてすべて自分の人生なんだと。

1度失敗したことは2度と失敗しないように心がけながらも3度、4度と失敗を積み重ねたり相変わらず嫌になっただけですが、ポジティブシンキングで頭に身体にこれからの記憶を刻んで行きたい(生きたい)と思う27歳の秋でした。

この体協の広報を編集して、つくづくスポーツの大切さを痛感させられました。

宇美バスケットクラブ 吉原 崇

陸上部

「気持ちよく走ることのススメ」 〜クール・ランニング〜

宇美町陸上競技部は、町の陸上競技の普及・振興のための活動を日々行っています。主な活動としては、①糟屋地区体育大会、県民体育大会への参加、②宇美町駅伝大会の開催、③小・中学生の指導（宇美ジュニア陸上クラブ）があります。

やはり陸上競技をやる者にとって一番の舞台は、毎年8月に宇美町陸上競技場で開催される「糟屋地区体育大会」です。この日のために毎週ナイター練習を行い、中学生から社会人までが集まり日夜練習に励んでいます。

その糟屋地区体育大会ですが、平成21年度、見事に「総合2位」という結果を収めることが出来ました。この総合2位という結果はこれまでの陸上部の歴史においても例がなく陸上部としても大変喜ばしい結果となりました。これには中学生の陸上部員、また高校生で陸上を続ける生徒が増えたこと、そして大学・社会人で大会に参加する人が増えたことなどにより、ナイター練習会が盛んになり競技力が互いに向上していったことが要因に挙げられます。この勢いをそのままに平成22年度は、悲願の「総合優勝」を目指してこれまで以上に日々の練習・活動に力を入れて行きたいと考えています。

陸上競技というと、ただ走るだけの「きついイメージ」があるかもしれませんが、それは大間違いです！今ではスポーツ科学の導入によって効果的なトレーニングが可能となり、30歳、40歳を過ぎても競技を続ける社会人もいます。まさに「アンチエイジング！」そしてキッズ（小学生）の子ども達は、元気に走り回って基礎的な体力・運動能力を身につけて、ジュニア（中学生）の選手達は陸上競技の専門種目に挑戦し自己記録の更新に切磋琢磨しています。老若男女問わずみんな頑張っています。皆さんも一緒に走ってみませんか？意外、気持ちの良いものですよ!!



糟屋地区体育大会総合2位の記念写真



ジュニア陸上クラブの練習風景
(毎週木・土曜日に開催)

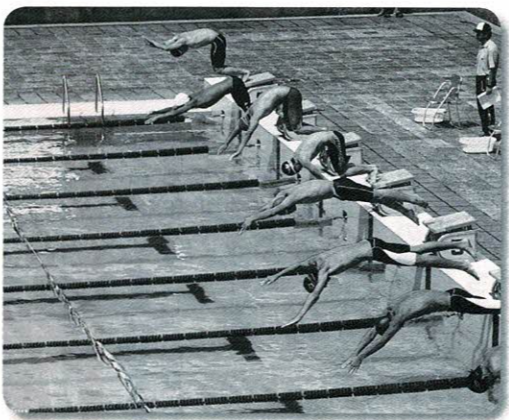
水泳部

宇美町水泳部は、平成13年4月より活動を開始、同年、糟屋地区体育大会（スイム・フェスタかすや）の参加が始まりで、今では、各年齢別の優勝者も多く、福岡県民体育大会でも、優勝者がみられます。糟屋地区体育大会では、平成17年度より5年連続の総合優勝という素晴らしい成績を収め、幅広い年齢層で、大活躍の選手達です。12月は、かすやスイムカーニバル大会があり、糟屋郡外の人の参加も多く、この大会は、水泳普及発展を図り、あわせて周辺都市の水泳愛好者との交流と親睦を図るとい趣旨です。競技以外に、お楽しみ抽選会を始め、各表彰には、ベストスプリンター賞、がんばりました賞（最年少者・最高年齢者）、ベスト小学生賞・ベスト中学生賞・ファミリー賞・パフォーマンス賞、ボランティア賞、各リレーの優勝・その他のめずらしい賞が多数、幼児・小学生対象の宝探し（抽選会）と、個人競技からチーム競技と幅広く楽しめる大会です。

福岡県民体育大会優勝者

副島 (旧姓浦) 馨予	50m背泳ぎ	平成13年・14年・16年
中野 隼	50m自由形	平成16年
菅谷 研一	50m背泳ぎ	平成16年・20年・21年
阿南 麻衣	50m背泳ぎ	平成19年
六山 菜	100m背泳ぎ	2000m背泳ぎ
	200m個人メドレー	
	1000m背泳ぎ	2000m背泳ぎ

まずは、25mが泳げる方は、チャレンジしてみませんか。練習の場としては、アクシオンプールとかすやドームプールは、年間を通して、宇美町より補助金が出ているので、安く利用できます。又、スイミングスクールでの、利用もあり、各自生活のニーズにあった場所で練習をしています。健康にも良い水泳を、こよなく愛している方が、参加をお待ちしています。



バスケットボール部

私達、宇美バスケットボールクラブは週に2回、宇美中学校の体育館で練習を行っています。下は高校生から上は30代のメンバーで活動しています。

年に3度開催される糟屋部のリーグ戦や糟屋地区体育大会に向けて日々練習に力を入れており、最近では高校を卒業したばかりの若い世代も加入し、今まで以上に活気に満ち溢れています。毎年3月には宇美町の小・中学生を集めて「宇美町杯」という宇美町のバスケットをより盛んにするための活動も行っています。

これからも色々な活動に精力的に取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
☆練習日☆火、金：19時30分～21時30分
☆練習場所☆宇美中学校体育館



山の会

三郡山指導標設置作業について

宇美町体育協会山の会は、これまで三郡山の登山コースの整備・清掃活動を続けてきましたが、「安心・安全登山のためはつきりとした指導標を整備して欲しい」などの意見に配慮するため昭和の森からの三郡山登山コースへの指導標設置作業に取り組んでいます。

指導標の設置には許認可権のある林野庁（福岡森林管理署）、県自然公園課、県農林事務所（林務課）に所定の申請をする必要がありますが、山の会は町当局（地域振興課・環境課）の協力を得ながら作業を進めています。15箇所ほどに指導標設置する予定ですが、一つ一つの指導標の設置場所、表示の内容などの確認のため何度も現地調査を行っています。また、指導標の杭・表示板も手作りし、宇美町体育協会の理解を得ながら、全て山の会会員のボランティアで行っています。

故郷の山をより多くの皆様に楽しんで頂けるよう頑張っていますので、皆様のご支援ご協力を宜しくお願いいたします。



平成二十一年度宇美町体育協会 永年功労者表彰者 一木 光成氏 (バレーボール協会)

宇美小学校ジュニアバレーボールの監督として、長年に亘り指導され、平成15年度に出場したペシシカップでは、全国大会へと駒を進められ、高成績を収めて、その厳しくも愛情溢れる指導は、今も現在進行形です。

今回の表彰にあたり、記念の写真は宇美小11名も一緒にとの希望で撮影に至りました。練習では一木監督の大きな声の中、元気にコートを走り回る子供達！監督・コーチの言葉に、とても素直に大きな声で答えています。今忘れかけた師弟関係、小学生版映画「ルークーズ」のようです。

これからも監督と共に、大きく飛躍されま

